議事1 資料1

医療機関毎の具体的対応方針について

千葉県 健康福祉部 医療整備課 地域医療構想推進室

電話番号: 043-223-2457 メール: chihuku@mz. pref. chiba. lg. jp

1

具体的対応方針の策定について



「地域医療構想の進め方について【国通知】 (H30.2.7)

調整会議における具体的議論を促進するため、病院及び有床診療所に対して「具体的対応方針」の策定を、都道府県に対しては、毎年度、具体的対応方針を取りまとめ、地域医療構想調整会議で協議することが求められた。

【※具体的対応方針とは】

各医療機関が定める2025年を見据えた「構想区域において担うべき医療機関としての役割」や2025年に持つべき「医療機能ごとの病床数」等についての方針

調整会議における協議(H31.3)

● H31.3 地域保健医療連携・地域医療構想調整会議開催

各病院等から報告のあった具体的対応方針について協議し、合意が得られた。

⇒その後、変更があった場合は、その都度協議を実施。

- ⇒ 具体的対応方針に変更があった場合は、引き続き協議をお願いいたします。
 - ※千葉県ホームページから報告様式がダウンロードできます。報告に当たっては下記の様式を御使用ください。 https://www.pref.chiba.lg.jp/kenfuku/keikaku/kenkoufukushi/chiikiiryoukousou.html ホーム > くらし・福祉・健康 > 健康・医療 > 保健医療政策 > 地域保健医療連携・地域医療構想調整会議

具体的対応方針の変更について(東葛北部地域)



- 前回開催した東葛北部地域医療構想調整会議以降、9 医療機関が内容変更報告。※作成済の具体的対応方針の一覧表を更新
- あくまで現時点で考えられる役割・機能であり、他の医療機関の方針も含めた地域の状況を確認し つつ、具体的対応方針に変更があった場合には、引き続き報告をお願いしたい。

○変更の報告のあった医療機関

	医療機関名 (9機関)
病院	①医療法人社団清志会大倉記念病院 ②医療法人財団明理会新松戸中央総合病院 ③医療法人社団創造会平和台病院 ④キッコーマン総合病院 ⑤医療法人社団葵会柏たなか病院 ⑥医療法人社団誠高会おおたかの森病院 ⑦医療法人徳洲会(仮称)東松戸福祉医療センター ⑧医療法人杏林会(仮称)流山八木病院 ⑨社会福祉法人ワーナーホーム(仮称)あおぞら診療所かしわ

○当該圏域の病床機能の状況(R5.7.1)※「休棟等」には非稼働や健診のための病棟等の他、報告対象医療機関のうち未報告の病床等を含む。 ※ 推計値の「休棟等」には、診療実績等のデータの欠損により分類不能となった病棟も含む。

		必要病床数	病床機能報告	差し引	*	定量的基準に基づく病床数				
区域	医療機能	(R7年)	(R5.7.1)	足しり	ÆUJIC		左U引さ R!		差し引き	
		А	В	B-A		С	C-A			
	高度急性期	1,386	2,241	855	過剰	1,997	611	過剰		
	急性期	4,227	4,428	201	過剰	3,473	▲ 754	不足		
東葛北部	回復期	3,647	1,169	▲ 2,478	不足	2,199	▲ 1,448	不足		
A-43-10-0P	慢性期	2,439	2,135	▲304	不足	2,304	▲ 135	不足		
	休棟等	-	73			73				
	計	11,699	10,046	▲ 1,653	不足	10,046	▲ 1,653	不足		

単位:床)

具体的対応方針の策定に係る目標値について



「地域医療構想の進め方について【国通知】(R5.3.31)

- 都道府県は、毎年度、対応方針の策定率等を目標としたPDCAサイクルを通じて地域 医療構想を推進すること。
- 目標については、対応方針の策定率が100%に達していない場合は、対応方針の策定 率とする。
- 2023年度当初において、<u>既に対応方針の策定率が100%に達している場合</u>における同年度の目標及び2024年度以降の目標については、合意した対応方針の実施率※とする。

⇒本圏域は、令和5年度当初に具体的対応方針の策定率が100%に達している ため、合意した対応方針の実施率を目標としている。

【東葛北部圏域の地域医療構想の進捗に係る目標値:対応方針の実施率】

実施率 R5年度末(実績):74.6% ⇒ R6(目標):90.9% ⇒ R7(目標):100%

(県全体R5年度末 現状値:策定率 100%、実施率 79.7%)

※具体的対応方針と一致した機能別病床数となっている医療機関の割合。当医療圏では、50医療機関/67医療機関=74.6%(R6.3.31現在)。

(参考) 今後の取り組みについて



今後の取り組みに関する工程表

取り組みの内容	2 O 2 4 年度 2 O 2 5 年度 (令和 6 年度) (令和 7 年度)		2026年度 (令和8年度)	2027年度以降 (令和9年度以降)
変更	具体的対応方針変 整会議において協)	状況に応じて 協議	****
実施率の確認	策定済み医療機関 2025年に向けて具 実施(実施が困難	体的対応方針を		
非稼働病棟に関する協議 (該当病棟がある圏域)	非稼働病床調査に と今後の見通しに	>		
新たな地域医療構想の検討・取組 (国において検討中)	国における検討・	制度的対応	都道府県の 策定作業	新たな構想に 基づく取組 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・

Е

本日御協議いただきたい内容



- 1. 2025年以降において担う役割や病床機能は、地域医療構想と整合的であるかどうか。
- 2. <u>その他、説明のあった変更の理由等については、地域医療</u> 構想に沿ったものであるか。

以上の2点について御協議をいただきたい。

病院・有床診療所に係る方針変更報告書(具体的対応方針)

1 基本情報等(変更事項は該当項目に☑)

法人	名	医療法人社団清志会
医療機	関名	大倉記念病院
所 在	地	千葉県松戸市大谷口 133-1
変更	事項	□ 今後担う役割 ☑ 病床機能

2 2025年以降において担う役割(該当項目に〇)

	がん	脳卒中	心血管疾患	糖尿病	精神疾患	救急	災害	周産期	小児	在宅	その他
変更前(2025 年)	0	0	0	0	0						
変更後(2025 年)	0	0	0	0	0						
R〇年見込み※											
その他の内訳											
及び補足等											

[※]R8 年以降に役割の見直し予定がある場合は、見直し後の見込みを記載ください

3 病床機能及び入院料

	変更前	変更後 (2025年)	RO年 見込み※	届出予定の入院料
4機能 合計	150 床	147 床	床	療養病棟入院基本料I
高度急性期	床	床	床	
急性期	床	床	床	
回復期	床	床	床	
慢性期	150 床	147 床	床	療養病棟入院基本料I
人間ドック等	床	床	床	
休棟等	床	床	床	
廃止予定	床	床	床	
介護施設等への移行予定	床	床	床	

[※]R8年以降に病床機能の見直し予定がある場合は、見直し後の見込みを記載ください

4 病床機能、担うべき役割を変更する理由等

患者の療養環境の整備のために談話室および食堂部分の拡充を行う。 拡充する面積には既存の3床部屋1室を充てることから、病院全体としては 150床より147床へ病床数への変更となる。

病院・有床診療所に係る方針変更報告書(具体的対応方針)

1 基本情報等(変更事項は該当項目に☑)

法	人	名	医療法人財団明理会					
医療	機関	名	新松戸中央総合病院					
所	在	地	千葉県松戸市新松戸 1-380					
変り	更 事	項	□ 今後担う役割 ☑ 病床機能					

2 2025年以降において担う役割(該当項目に〇)

	がん	脳卒中	心血管疾患	糖尿病	精神疾患	救急	災害	周産期	小児	在宅	その他
変更前(2025 年)											
変更後(2025 年)											
R〇年見込み※											
その他の内訳											
及び補足等											

[※]R8 年以降に役割の見直し予定がある場合は、見直し後の見込みを記載ください

3 病床機能及び入院料

		変更前	変更後 (2025年)	R〇年 見込み※	届出予定の入院料
4	1機能 合計	342 床	360 床	床	急性期一般入院基本料 1
	高度急性期	135 床	135 床	床	
	急性期	207 床	225 床	床	
	回復期	床	床	床	
	慢性期	床	床	床	
	人間ドック等	床	床	床	
	休棟等	床	床	床	
	廃止予定	床	床	床	
	介護施設等への移行予定	床	床	床	

[※]R8年以降に病床機能の見直し予定がある場合は、見直し後の見込みを記載ください

4 病床機能、担うべき役割を変更する理由等

当院は令和 5 年 10 月に新松戸高精度放射線治療センターを開設いたしました。放射線治療を開始すると共に、緩和ケア医療にも注力したいと考えております。また令和 6 年 4 月には新たに婦人科 (新規標榜)、乳腺外科及び耳鼻咽喉科において入

院・手術診療を開始しています。当院の病床稼働率は現状 96%(直近3年の平均)となっており、現在手術に対応するまでに時に1~2ヶ月時間を要する場合もあり、病床が不足していることも要因のひとつとなっております。また満床による救急車受入困難な事例も発生しております。今後新たに5診療科の入院機能を有していくには増床が必要不可欠であると考えております。当院はがん治療を強みに日々診療に取り組んでおります。より一層のがん診療機能の充実と診療力向上を目的とし、より高水準な医療を提供していくためにも急性期病床 18 床の増床を希望いたします。

病院・有床診療所に係る方針変更報告書(具体的対応方針)

1 基本情報等(変更事項は該当項目に☑)

法人	名	医療法人社団 創造会
医療機	関 名	平和台病院
所 在	地	千葉県我孫子市布佐 834-28
変更	事 項	□ 今後担う役割 ☑ 病床機能

2 2025年以降において担う役割(該当項目に〇)

	がん	脳卒中	心血管疾患	糖尿病	精神疾患	救急	災害	周産期	小児	在宅	その他
変更前(2025年	0	0	0	0	0	0				0	
変更後(2025 年)	0	0	0	0	0	0				0	
R〇年見込み※											
その他の内訳											
及び補足等											

[※]R8 年以降に役割の見直し予定がある場合は、見直し後の見込みを記載ください

3 病床機能及び入院料

	変更前	変更後 (2025年)	R〇年 見込み※	届出予定の入院料
1機能 合計	184 床	188 床	床	
高度急性期	床	床	床	
急性期	104 床	106 床	床	緩和ケア病棟入院料1
回復期	80床	82 床	床	地域包括ケア病棟入院料1
慢性期	床	床	床	
人間ドック等	床	床	床	
休棟等	床	床	床	
廃止予定	床	床	床	
介護施設等への移行予定	床	床	床	

[※]R8年以降に病床機能の見直し予定がある場合は、見直し後の見込みを記載ください

4 病床機能、担うべき役割を変更する理由等

令和6年4月に病床配分を受け、地域で不足する地域包括ケア病床及び緩和ケア病床を増床したため。

1 基本情報

法	人	名	キッコーマン株式会社
医纟	寮 機 阝	[名	キッコーマン総合病院
所	在	地	千葉県野田市宮崎100

※ 移転の場合、所在地欄には現在地と移転先を二段書きにしてください。

2	敕借内灾笙	(該当項目に図)
_	光温闪分子	

慗	備	内	容	口新	f築(建春	寿今す:)	☑増築	П	改築	✓転換	(内部改修等)
ᄪ	ᄪ	l. 1	т 🗀	一 和		3 L U/			~~	<u> </u>	く / i コロトウントシュナ	1

3 2025年以降において担う役割(該当項目に〇)

	がん	日本國	心血管疾患	糖尿病	精神疾患	救急	災害	周産期	小児	在宅	その他
変更前 (2025年)											
変更後 (2025年)											
整備後(RO年)※											
その他の内訳 及び補足等											

[※]R8 年以降に整備予定がある場合は、整備後の見込みを記載ください

4 整備後の診療科

診療科	整備前	
科 名 	整備後	

5 病床機能及び入院料

		-					
		整備前	202	2 5年	整備後	 届出予定の入院料	
		金畑則	変更前	変更後	(R10 年)	油山がたの八流科	
4	.機能 合計	床	129床	131床	209床		
	高度急性期	床	床	床	床		
	急性期	床	129床	85床	129床	急性期一般入院基本料 1	
	回復期	床	床	46床	80床		
						棟入院料 1 地域包括医療病 棟入院料	
	慢性期	床	床	床	床		
	人間ドック等	床	床	床	床		
	休棟等	床	床	床	床		
	廃止予定	床	床	床	床		
	介護施設等への移行予定	床	床	床	床		

6 病床機能、担うべき役割を変更する理由等

新たに 40 床の 2 病棟計 80 床の増床を計画し、既存の地域包括ケア病棟を急性期病 棟へ転換し、有事の際には、新興再興感染症も病棟全体で受入可能な病棟として再 整備し、新たに増床する 2 病棟には、既存機能の地域包括ケア病棟、更に現在十分 な医療機能の提供が出来ていない回復期リハビリテーション病棟として整備した い。

7 地域の医療機関との連携やネットワーク化に対する考え

新たに整備される病床としては、2病棟とも回復期機能を有する病棟として、 1病棟を地域包括ケア病棟、もう1病棟を回復期リハビリテーション病棟として整備し、近隣医療機関と連携して、東葛北部医療圏に不足される回復期機能を担いたい。

供用開始予定	2028年 4月予定
その他補足	令和6年4月 80床病床配分
	増築棟は、2028年4月を予定しているが、既存建物内部改修に
	より急性期病棟2床を先だって、増床して、運用を図りたい。

1 基本情報

法	人	名	医療法人社団 葵会
医	療 機	関 名	柏たなか病院
所	在	地	千葉県柏市小青田一丁目3番地2

※ 移転の場合、所在地欄には現在地と移転先を二段書きにしてください。

2 整備内容等(該当項目に☑)

整	備	内	弥	□ 新築(建替含む)	☑ 増築	□ 改築	☑ 転換(内部改修等)
---	---	---	---	------------	------	------	-------------

3 2025年以降において担う役割(該当項目に〇)

	がん	脳卒中	心血管疾患	糖尿病	精神疾患	救急	災害	周産期	小児	在宅	その他
変更前 (2025年)											
変更後 (2025年)											
整備後(RO年)※											
その他の内訳 及び補足等											

[※]R8 年以降に整備予定がある場合は、整備後の見込みを記載ください

4 整備後の診療科

診療科	整備前	
名	整備後	

5 病床機能及び入院料

		整備前	202	2 5年	整備後	届出予定の入院料
		金畑削	変更前	変更後	(R8年) _※	油田丁定の八流科
4	機能 合計	512 床	512 床	512 床	736 床	
	高度急性期	床	8床	8床	8床	
	急性期	134 床	126 床	126 床	210 床	一般病棟入院基本料 4
	回復期	60 床	60 床	60 床	96 床	回復期リハビリテーション病棟入院料
	慢性期	318 床	318 床	318 床	422 床	療養病棟入院基本料
						障害者施設等入院基本料
	人間ドック等	床	床	床	床	
	休棟等	床	床	床	床	
	廃止予定	床	床	床	床	
	介護施設等への移行予定	床	床	床	床	

6 病床機能、担うべき役割を変更する理由等

急性期に関しましては増え続けている救急患者様・外来患者様にお答え出来る体制を作る為に増床変更させて頂きたく存じます。

回復期に関しましては急性期増に伴い、術後の患者様の受け皿として、又、近隣医療機関からの術後の患者様やリハビリテーションを必要とする患者様の紹介を受けるべく増床変更させて頂きたく存じます。

慢性期に関しましては当地域にて不足とされております事からも、又、これからの 高齢化社会において同様にその受け皿として増床変更させて頂きたく存じます。

7 地域の医療機関との連携やネットワーク化に対する考え

現在も行われております地域の医療機関からの紹介、逆紹介を更に推し進めていき、 急性期から慢性期まで幅広く受け入れが可能となる当院としての役割を果たす事に て地域連携を強固にして参りたいと考えております。

ネットワーク化に関しましては医療 DX 推進していくと共に、地域医療機関とのネットワーク化にも参加し、連携を推し進めていきたいと考えております。

供用開始予定	令和 8 年 12 月予定
その他補足	令和 6 年 4 月病床配分 224 床

病院・有床診療所に係る方針変更報告書(具体的対応方針)

1 基本情報等(変更事項は該当項目に☑)

法	人	名	医療法人社団 誠高会					
医療	そ機 関	名	医療法人社団誠高会おおたかの森病院					
所	在	地	千葉県柏市豊四季113					
変	更事	項	□ 今後担う役割 ☑ 病床機能					

2 2025年以降において担う役割(該当項目に〇)

	がん	脳卒中	心血管疾患	糖尿病	精神疾患	救急	災害	周産期	小児	在宅	その他
変更前(2025 年)											
変更後(2025 年)											
R〇年見込み※											
その他の内訳											
及び補足等											

[※]R8 年以降に役割の見直し予定がある場合は、見直し後の見込みを記載ください

3 病床機能及び入院料

	変更前	変更後 (2025年)	R〇年 見込み※	届出予定の入院料
4機能 合計	282 床	288 床	床	
高度急性期	126 床	128 床	床	
急性期	114 床	117 床	床	
回復期	42 床	43 床	床	
慢性期	床	床	床	
人間ドック等	床	床	床	
休棟等	床	床	床	
廃止予定	床	床	床	
介護施設等への移行予定	床	床	床	

[※]R8年以降に病床機能の見直し予定がある場合は、見直し後の見込みを記載ください

4 病床機能、担うべき役割を変更する理由等

令和6年4月6床病床配分

新興感染症に対応するため、隔離が可能となる個室の増床を行いました。

1 基本情報

法	人	名	医療法人徳洲会
医岩	療 機 関	目 名	東松戸福祉医療センター(仮称)
所	在	地	千葉県松戸市高塚新田 123 番地 13 (仮)
			(旧 松戸市福祉医療センター東松戸病院 跡地)

※ 移転の場合、所在地欄には現在地と移転先を二段書きにしてください。

2	敕供山灾笙	(該当項目に図)
2	会に国の会会	(設当坦田(こど))

整	備	内	容	V	新築(建替含む)	増築	改築	転換(内部改修等)

3 2025年以降において担う役割(該当項目に〇)

	がん	超卒中	心血管疾患	糖尿病	精神疾患	救急	災害	周産期	小児	在宅	その他
変更前 (2025年)											
変更後 (2025年)											
整備後(R9年)※										0	
その他の内訳 及び補足等											

※R8 年以降に整備予定がある場合は、整備後の見込みを記載ください

4 整備後の診療科

診療科	整備前	
名	整備後	内科、循環器科、小児科、外科、整形外科、リハビリテーション科(整
		備後随時予定)

5 病床機能及び入院料

		整備前	202	2 5年	整備後	届出予定の入院料
		金畑削	変更前	変更後	(R9年) _※	油田予定の入院科
4	機能 合計	床	床	床	198 床	
	高度急性期	床	床	床	0床	
	急性期	床	床	床	30 床	急性期一般入院料
	回復期	床	床	床	148 床	
						院料、地域包括ケア病棟入院料
	慢性期	床	床	床	20 床	緩和ケア病棟入院料
	人間ドック等	床	床	床	0床	
	休棟等	床	床	床	0床	
	廃止予定	床	床	床	0床	
	介護施設等への移行予定	床	床	床	床	

- 6 病床機能、担うべき役割を変更する理由等
- 7 地域の医療機関との連携やネットワーク化に対する考え
 - (1) 急性期治療を終えた患者様の受け入れ(回復期、地域包括ケア)
 - ② 自宅や介護施設等からの緊急時の受け入れ
 - ③ 在宅・生活復帰支援

主として他医療機関からの転院の受け入れ(急性期と在宅復帰の架け橋)や在宅や 介護施設等を利用している方の緊急時の受け入れを中心に地域に必要な役割を担っ ていきます。

あわせて、医療圏内で不足している緩和ケア病棟への受入れを積極的行っていきます。

担当部署(地域連携室)を設け、病病連携や介護施設等との連携を行っていきます。 近隣に複数診療所もございますので、病診連携も行い、重症でない準緊急症例など の患者様も紹介受診して頂けるような診療体制を構築していきます。

供用開始予定	令和9年度予定					
その他補足	令和 6 年 4 月に 198 床病床配分					
	令和6年中に既施設の解体工事開始(約1年)					
	令和7年12月までに着工予定(新築工事期間は、約2年)					

1 基本情報

法	人	名	医療法人杏林会
医	療 機	関 名	(仮称)流山八木病院
所	在	地	千葉県流山市古間木 259 番 1

※ 移転の場合、所在地欄には現在地と移転先を二段書きにしてください。

2	敕借内灾笙	(該当項目に図)
_	光温闪分子	

整 備 内 容 ☑ 新築(建替含む) □ 増築 □ 改築 □ 転換(内部改

3 2025年以降において担う役割 (該当項目に〇)

	がん	脳卒中	心血管疾患	糖尿病	精神疾患	救急	災害	周産期	小児	在宅	その他
変更前 (2025年)											
変更後 (2025年)											
整備後(R9年)※	0	0	0	0		0	0		0		0
その他の内訳											
及び補足等											

[※]R8 年以降に整備予定がある場合は、整備後の見込みを記載ください

4 整備後の診療科

診療科名	整備前	
	整備後	内科、外科、リハビリテーション科、小児科 (救急・総合診療科、内視鏡センター)

5 病床機能及び入院料

		+	202	2 5年	整備後	
		整備前	変更前	変更後	(R9年) _※	届出予定の入院料
4	機能合計	床	床	床	224 床	
	高度急性期	床	床	床	床	
	急性期	床	床	床	74 床	急性期一般基本料 1
	回復期	床	床	床	150 床	地域包括57病棟入院料1
						地域一般入院料1
	慢性期	床	床	床	床	
	人間ドック等	床	床	床	床	
	休棟等	床	床	床	床	
	廃止予定	床	床	床	床	
	介護施設等への移行予定	床	床	床	床	

6	病体機能、担うべき役割を変更する埋田等
	224 床の急性期病院の新設開設。

7 地域の医療機関との連携やネットワーク化に対する考え

救急・総合診療科と内視鏡センター機能を備えることにより、流山市をはじめ地域 の医療機関と連携をはかってまいります。

供用開始予定	2027 年 4 月予定
その他補足	令和 6 年 4 月 病床配分 224 床
	病院開設計画書に基づき計画を進めています。

1 基本情報

法	人	名	社会福祉法人ワーナーホーム
医	療機	関 名	あおぞら診療所かしわ
所	在	地	千葉県柏市高田184

※ 移転の場合、所在地欄には現在地と移転先を二段書きにしてください。

2 整備内容等(該当項目に☑)

整 備 内 容│☑ 新築(建替含む) □ 増築 □ 改築 □ 転換(内部改修等	整	備	内	容	>	新築(建替含む)	□ 増築	口 改築	□ 転換(内部改修等	:)
--	---	---	---	---	---	----------	------	------	------------	----

3 2025年以降において担う役割(該当項目に〇)

	がん	中內國	心血管疾患	糖尿病	精神疾患	救急	災害	周産期	小児	在宅	その他
変更前 (2025年)											
変更後 (2025年)									0	0	
整備後(RO年)※											
その他の内訳 及び補足等											

[※]R8 年以降に整備予定がある場合は、整備後の見込みを記載ください

4 整備後の診療科

診療科名	整備前	
	整備後	内科、小児科

5 病床機能及び入院料

		あ/共	202	2 5年	整備後	見山る中の 1 時割
		整備前	変更前	変更後	(RO年) *	届出予定の入院料
4	機能 合計	床	床	12 床	床	
	高度急性期	床	床	床	床	
	急性期	床	床	床	床	
	回復期	床	床	床	床	
	慢性期	床	床	12 床	床	
	人間ドック等	床	床	床	床	
	休棟等	床	床	床	床	
	廃止予定	床	床	床	床	
	介護施設等への移行予定	床	床	床	床	

6 病床機能、担うべき役割を変更する理由等

本診療所が開設される医療的ケア対応複合施設「すくすくハウス」は、近年、新生児医療の発展を背景に増加する医療的ケア児が、地域で安心して育ち暮らせるために必要な機能を備えた複合施設です。呼吸器や在宅酸素を利用する、医療依存度の高い障害児者が安心して通所、宿泊できる体制を整えるため、有床診療所を開設いたします。

診療所はおもに、通所されている医療的ケア児者、重度の心身障害児者を対象に 診療を行います。また、診療所の開設により、現在福祉型で運営されている短期入 所(レスパイト宿泊施設)は医療型短期入所への転換することができ、利用者やご 家族にとって、より安心して利用できる体制を整えることができます。ご家族が常 に緊張感をもってその子育てや介護を担っている状況を改善し、住み慣れた地域で の暮らしを支えるために病床機能を新設いたします。

7 地域の医療機関との連携やネットワーク化に対する考え

医療的ケアを必要とする障害児者や重症心身障害児者は、その育ちや暮らしを支える様々な医療機関にかかっており、ひとりのお子さんやひとりの方を中心に密な連携が求められます。また、様々な保育・教育機関や福祉においても医療に求められる役割が大きいため、患者さんやご家族、地域の各機関に寄り添い、ネットワークを促進できる医療機関を目指します。

供用開始予定	2025年 1月予定
その他補足	申請の進捗により、多少前後することがあります。

医療的ケアに対応可能な 有床診療所および医療型短期入所の創設

社会福祉法人ワーナーホーム



法人概要

地域での支援や理解の不足によって入退院を繰り返し、病院から退院できなくなっている精神障害者を前に 病院と地域をつなぐ場をつくりたいと、小さな作業所からはじまった法人の歩み。

困難な時にこそ、信じること、愛することによって、明日への希望をともにさがし、歩んできました。

法人名 社会福祉法人ワーナーホーム

設立 1988年 (昭和63年) 創立

理事長 寺田 一郎

沿革 1981年 東葛工芸センター開所(柏市)

1986年 ホレブ寮開所(大網白里市) 1988年 社会福祉法人ワーナーホーム認可

以後障害福祉サービス事業(障害者総合支援法)、中核地域生活支援センター 障害者就業・生活支援センター(障害者の雇用の促進に関する法律)

生活困窮者自立相談支援事業 (生活困窮者自立支援法)、障害児通所施設(児童福祉法) 居宅サービス事業(介護保険法)、訪問看護(医療法)など

13.3億円(2022年度決算) 事業規模

精神障害者の地域支援をけん引してきた法人に支えられ、柏拠点では新たな課題である医療的ケア児者の地域支援 に取り組んでいます。



本事業に関わる法人の歩み

地域活動の中で出会った医療的ケア児の暮らしに伴走しながら、その成長と地域のニーズにこたえる事業を展開 してきました。(★は医療的ケア児者に関わる事業展開)



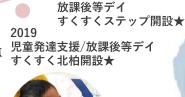




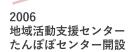


2011 就労移行/継続支援B型 わたげワークス開設 PAISIBLE開店

2017 地域生活支援拠点 たんぽぽ開設



2020



2013 わたげワークス定員増 Boulangerie café PAISIBLE開店 グループホームエクラス開設 放課後等デイサービスすくすく開設★ みつばち訪問看護ステーション開設★



本事業に関わる法人実績①

特別支援学校高等部の卒業を控え、地域の中に居場所と彼らの力が発揮できる仕事をつくるため、医療的ケア対応 複合施設の創設プロジェクトに取り組み、2023年7月「すくすくハウス」の創設に至りました。



●地域サポーター(募金箱の設置): 130箇所

●マンスリーサポーター : 32名●延べ支援者数 : 1,603名

●寄付総額 : 14,222,276円

(クラウドファンディング除く)



●クラウドファンディング「すくすくハウス」設立プロジェクト

目標金額 : 10,000,000円 寄付総額 : 12,269,000円

延べ支援者数 : 382名

本事業に関わる法人実績②

すくすくハウスでは、大人になった医療的ケアを必要とする障害者の仕事や居場所の創設だけでなく、宿泊による支援(短期入所)を創設し、医療的ケアを必要とする障害児者や重度の障害者の暮らしに24時間寄り添う支援を展開しています。また、インクルーシブフードイベントや視線入力機器を使用したインクルーシブ運動会などの開催、SNS発信など、地域とのかかわりを大切に、インクルーシブな地域づくりに取り組んでいます。



- ●生活介護/就労支援事業 定員20名 登録者29名
- ●児童発達支援(未就学児の発達支援) 定員5名 登録者16名
- ●放課後等デイサービス(学齢期の発達支援)定員15名 登録者44名
- ●訪問看護
- ●福祉型短期入所
- ●居宅介護 (ヘルパーステーション)



●Instagram フォロー数 1129

診療所開設後の役割・機能について

障害福祉サービスに診療所機能を付加することで、今後、重度化高齢化することが予測される医療的ケア児者の地域生活を支えます。通常の小児科での対応が難しい医療的ケア児に対応するだけでなく、受け入れが進んできている小中学校へのサポートや看護スタッフの派遣、親亡き後の住まいへのサポートなど、それぞれの育ちと暮らしを支える医療を地域の中で提供します。

●診療科 : 小児科・内科(在宅診療)

●診療日・時間 : 木曜日・13:00-15:00

●院長 : 前田浩利医師(はるたか会あおぞら診療所より出向)

●入院病床 : 12床

●夜間体制 : 医師:オンコール

看護師:3名(常勤4名、非常勤看護師5名)

*医療型短期入所との兼務



有床診療所開設によって実現する医療型短期入所の開設

診療所を有床診療所とすることにより、併設して医療型短期入所を設置することが可能になります。現在運営している短期入所を医療型短期入所に変更することにより、報酬が安定し、持続可能な体制を構築することが可能になります。(医療的ケアに対応可能な医療型短期入所は、地域での暮らしを支えるために重要な社会資源であり、東葛地域には不足しています。これまでは、柏周辺の医療的ケア児者は、千葉リハビリテーションセンターや下志津病院まで2時間かけて移動し、利用しなくてはいけない状況でした。)





																					【東葛北部保健医療圏】
					2	2025	5年以	/降/	に担	う役	割	(予定を含む)				2025年	以降に	おける機	能別病床	数	
No.	医療機関名	がん	脳卒中	心血管疾患	祝尿	精神疾患	急	災害	周産期	小児	在宅台	そ D 補足 也	高度 急性期	急性期	回復期	慢性期	盐	休棟等	移行 廃止 予定	備考	変更理由等
【疖	院】							_				T-814-4-								000/1	
- 1	松戸市立総合医療tンター	0	0	0	0		0	0	0	0	(感染症	68	524			592			- 2024年変更(R5第4回) (変更前)高70、急502、慢20	
2	医療法人社団清志会大倉記念病院	0	0	0	0	0										147	147			· 2024年変更 (変更前(R6第1回)) 慢150	患者の療養環境整備のため、既存の3 床部屋1室を使って談話室および食堂 部分の拡充を行う。
3	医療法人社団清志会山本病院	0	0	0	0		0							60			60				
4	医療法人社団弥生会旭神経内科リハピリテーショ ン病院		0								0	「脳卒中」については、回行 期リハビリの役割を担う	A STATE OF THE STA		98		98				
5	医療法人財団明理会新松戸中央総合病院	0	0	0	0		0	0		0	(血液净化、感染症、心疾患	135	225			360			· 2024年変更 (家更新(6勝1回) 高135 急207 · 2023年変更 (変更新) 高135 急198	・令和6 年度鎮床配分 ・令和6 年度鎮床配分 切りとなっており、現在手術に対応するまでは、一名の一名の するまでに除し、一名の一名の である。 でる。 でる。 でる。 でる。 でる。 でる。 でる。 で
6	五香病院						0	0						60	60		120				
7	医療法人社団松和会小板橋病院										(慢性期				94	94			・2023年変更 (R5第2回) (変更前) 慢114	
8	松戸リハピリテーション病院		0					П			0	回復期リハビリテーション			180		180				
9	医療法人社団誠馨会新東京病院	0	0	0	0		0						42	388			430				
10	医療法人徳洲会千葉西総合病院	0	0	0	0		0	0		0			411	209	60		680			・2023年変更 (変更前(R4第3回))高393 急227 回 60 院内改築 2023年9月予定 増築 2024年4月予定	
11	医療法人社団鼎会三和病院	0	0	0	0		0	0			0			50			50			急性期から在宅までを繋ぐ体制を強 化するため、地域医療機関と協力し 在宅療養支援病院となっている。	
12	医療法人社団ときわ会常盤平中央病院	0	0								0					199	199			· 2023年変更 (変更前)慢54	
13	医療法人社団青嶺会松戸整形外科病院										(32 (60)			32 (60)		28	- 2024年変更(R5第4回) (変更前) 急60 ※上段は整備後の病床数。 ※下段()は2025時点の病床数	
14	医療法人財団松圓会東葛クリニック病院			0	0		0	0			0	透析患者の受け入れを強化していく。また災害時は、透析 患者の受け入れ拠点となる。 うにする。	fi I	56		39	95			・2021年変更 〈変更前〉急性期60、慢性期35	
15	医療法人社団オーケーエム会オーククリニックフォーミズ病院								0					47			47				
16	日本大学松戸歯学部付属病院	L	L	L		L					0	□ 歯科診療を主とする医療機関	ēl .	31		<u></u>	31				

		Г			2	025	年以	人降に	=担:	う役員	割(予定を含む)			1						
				心		destr	Ì	Ť	T	Т						1		おける機			1
No.	医療機関名	がん	脳卒中	血管疾患	棚尿症	精神疾患	救急	災害	周産期	小月年	主をも他	補足	高度 急性期	急性期	回復期	慢性期	計	休棟等	移行 廃止 予定	備考	変更理由等
17	医療法人社団寿光会松戸牧の原病院								T		С					180	180				
18	医療法人社団江陽会江陽台病院						T		T		С	慢性期				149	149				
19	医療法人社団ますお会柏の葉北総病院	0	0		0						С	看取り・終末期				120	120				
20	医療法人社団曙会流山中央病院		0				0		T				6	150			156				
21	医療法人財団東京勤労者医療会東葛病院	0	0	0	0	0	0	0	0	Э			8	220	82	56	366				
22	医療法人社団協友会千葉愛友会記念病院	0	0	0	0		0	0	0	0)			128	33	100	261			・廃止7床(R5第2回) ・2023年変更(R5第2回) (変更前)急143、回83、慢42	
23	医療法人社団曙会流山中央病院附属泉リハ ピリテーション病院										С	回復期リハビリテーション病 院として運用、在宅復帰への 支援			70		70				
24	医療法人社団創造会平和台病院	0	0	0	0	0	0			C	o c	回復期リハビリテーション病 棟及び地域包括ケア病様によ る回復期機能		106	82		188			・2024年委里 (褒更前(66第1回) 急104 回80 ・2023年変更 (褒更前(84第3回))急性期106 慢性期78 ・40床廃止済(2018年)	・令和6年度病末配分 地域で不足する地域包括ケア病床及 び緩和ケア病床を増床したため。
25	7t* 3外科整形外科病院						0				С	整形、リハビリ等		28			28				
26	医療法人社団太公会我孫子東邦病院										С	泌尿器科疾患		100			100			· 2022年変更 (変更前)急性期153	
27	医療法人社団康喜会東葛辻仲病院						T		T		С	消化器(胃腸)		56			56				
28	医療法人社団聖和会天王台消化器病院	0									С	消化器専門病院		43			43			2床廃止済(2017年)	
29	医療法人社団聖仁会我孫子聖仁会病院	0			0					()			70		98	168				
30	社会医療法人社団蛍水会名戸ヶ谷あびこ 病院	0	0		0		0			0	0			155	26		181			- 2023変更 (変更前) 急性期131	
31	医療法人社団福聚会東葛飾病院							$oldsymbol{\mathbb{T}}$			С	慢性期機能				99	99				
32	医療法人社団真療会野田病院	0	0	0	0		0	0		0)			96	45	51	192			5床廃止済(2018年)	
33	₹93-₹78台病院	0		0	0				0	Э				129 (85)	80 (46)		209 (131)			・2024年変更 北上段は整備後の病床数 ※下段く)は2025時点の病床数 (変更前 (66第1回)) 急129	・令和6年度病ほ配分 新たに40年の20病権計60床の増床を 計画、既存の地域包括ケア病様を急 対し、有事の地域包括ケア病様を急 興再興配染症も病様を上の手を入り配 を病様として再整備する。新たに増 位すア病様には、既存根能の地域包 付かア病様、同じ現在十分医療検 他の世域の は、現存機能の地域の は、現存機能の地域の は、現存機能の地域の は、現存機能の地域の は、現存機能の地域の は、現存機能の地域の は、現存機能の地域の は、現存機能の地域の は、現存機能の地域の は、現存機能の地域の は、現存機能の地域の は、現存機能の地域の は、現存機能のが は、現存機能の は、現存機能が は、現存機能が は、現存機能が は、現存機能が により急性期病様皮灰を先立って増床 し、運用を図りたい。

		1			2	025£	F以降	年に主	旦う役	5割	(予	定を含む)									
No.	医療機関名		卒	心血管疾患	相尿症	精神疾患	数 5	周産期	小児	在宅	その他	補足	高度 急性期	急性期	回復期	慢性期	計	休棟等	移行 廃止 予定	備考	変更理由等
34	医療法人社団喜晴会野田中央病院	Н		nex.				+						34			34				
35	医療法人社団圭春会小張総合病院	0	0	0	0	(0 0	0	0	0			14	294	42	0	350			・2020年変更 慢104→0 増床辞退 ・2023年変更(R4第3回) 急290→294、回46→42	
36	国立研究開発法人国立がん研究センター東病 院	0											400	27			427			· 2024年変更(R5第4回) (変更前)高度急性期427	
37	柏市立柏病院	0	0	0	0	(0 0		0		0	感染症		200 (149)	40 (51)		240 (200)			・2024年変更(松第4回) (変更前)急200 ※上段は整備後の病床数。 ※下段()は2025時点の病床数	
38	医療法人社団天宣会北柏リハビリ総合病院					0					0	認知症			109	38	147			0000	
39	医療法人巻石堂病院							0						24			24			・2023年変更(R5第2回) (変更前)急40	
40	医療法人深町病院	0	0	0	0											88	88			· 2023年変更 (変更前) 慢85	
41	社会医療法人社団蛍水会名戸ヶ谷病院	0	0	0	0	(0		0	0			8	310	32		350			· 2023年変更 (変更前)高12 急288	
42	東葛医療福祉センター光陽園										0	障害児(者)				88	88				
43	医療法人社団聖秀会聖光ヶ丘病院					(0			0	0	※ 現在(2022年)、救急告示病院の指定申請中。		131		88	219				
44	医療法人社団葵会柏たなか病院	0	0	0	0	()	0			「予防医学」と「リハビリ」 等の光美を図り、高齢者が離 東で安心して生活できるわ手 伝いをさせて頂きます。	8 (8)	210 (126)	96 (60)	422 (318)				・2024年変更 ※上設は推備後の病床数。 ※下段()は2026時点の病床数 (変更前(60第1回) 高8、急126、回60、優318 ・2023年変更 (65第2回) (変更前) 急134、回60、優318	・ 令和6年度病疾部分 ・ 令和6年度病疾部分 ・ 今和6年度病疾部分 ・ 会社 ・ 会 ・ 会社 ・ 会 ・ 会 ・ 会 ・ 会 ・ 会 ・ 会 ・ 会 ・ 会
45	医療法人聖峰会岡田病院	0	0	0	0	()		0					51		67	118			· 2024年変更(R5第4回) (変更前)急51 慢54 計105 ※57床廃止	
46	医療法人社団誠高会おおたかの森病院	0	0	0	0	(0 0		0		0	化学療法及び緩和ケアの充 専門的医療、難病医療、虚血 性心疾患や大動脈解離、消化 管出血等に対する常時受入体 制を強化していきます。	128	117	43		288			- 2024年変更 (変更前(R6第1回)) 高126 急114 回42 平成28年度に48床病床配分	- 全和6年度病床配分 新興感染症に対応するため、隔離が 可能となる個室の増床を行う。
47	医療法人社団康喜会辻仲病院柏の葉					(0					化学療法や緩和ケアの充実を 強化していく。		150			150			10床廃止済(2017年) 院内機能強化のため26床減少(2019 年)	
48	医療法人社団奏会千葉・柏リハピリテーション病院		0		0	0	0)							60	250	310			· 2023年変更 (変更前)回 60 慢 150	

П		1			2	025	年以	降に	担う	役割	引 (-	予定を含む)	Ī								
				心		精															1
No.	医療機関名			血管疾患	糖尿病	伸伸疾患	救急	災害其	ŧ ľ	在宅	その他		高度 急性期	急性期	回復期	慢性期	計	休棟等	移行 廃止 予定	備考	変更理由等
49	医療法人社団協友会柏厚生総合病院	0	0	0	0		0	0	С) C	0	糖尿病センター(2018年4月 〜)、人工関節センター (2018年8月〜)、心臓外科開 設予定(2019年4月)	326		94		420			- 2022年変更 (変更前)高191 急95 回134 - 2023年変更 (変更前(R4第3回))高286 回134	
50	東京慈恵会医科大学附属柏病院	0	0	0	0		0	0	0)			664				664				
	医療社団法人満葉会 くぼのやウィメンズ ホスピタル							C	О)	0	婦人科、麻酔科		40			40				
52	医療法人社団福聚会(仮称)野田運河総 合病院	0	0	0	0		0	C	0					253 (0)	47 (0)		300 (0)			新規開設 2027年4月開院予定 ※上段は整備後の病床数。 ※下段()は2025時点の病床数	
53	流山セントラルケアMEDICINE		0	0	0					С	0	回復期、健診			80 (0)	70 (0)	150 (0)			新規開設 2026年下半期開院予定 ※上段は整備後の病床数。 ※下段()は2025時点の病床数	
	社会医療法人社団蛍水会名戸ヶ谷記念病院									С	0	回復期リハビリテーション病棟 (50床) /地域包括ケア病棟 (50 床)			100		100			新規開設 2024年7月開院予定	
55	医療法人社団全生会江戸川病院	0	0	0	0	0					0	医療療養病床として、急性期治療 後の患者様への医療提供を目的と します。				160	160			2025年4月供用開始予定	
56	医療法人杏林会(仮称)流山八木病院	0	0	0	0		0	0	С		0			74 (0)	150 (0)		224 (0)			新規開設 2027年4月開院予定 ※上段は整備後の病床数。 ※下段()は2025時点の病床数	・令和6年度病床配分
57	医療法人徳洲会(仮称)東松戸福祉医療 センター									C				30 (0)		20 (0)	198 (0)			新規開設 2027年度開院予定 ※上段は整備後の病床数。 ※下段()は2025時点の病床数	・令和6年度病床配分
	療所】								_	_	_	1									1
58	医療法人社団康知会富岡産婦人科医院							C	2			C li Ha + An ya I I I An An An An An		18			18			0000 hat (pressure)	
59	医療法人社団実幸会いらはら診療所									С	0	急性期を経過した術後等の患 者へのリハビリテーションの 実施、在宅患者の急変時の対 応、看取り、レスパイト				19	19			- 2023年変更 (R5第2回) (変更前) 回19	
60	医療法人社団湯原産婦人科医院							()					7			7				
61	おおたかの森ウィメンズケアクリニック							C)					10			10			・2023年変更 (変更前)急12~15	
62	医療法人社団健正会南流山レディスクリニック							(15			15				
63	アイレデ・ィースクリニック)				8				8				
64	医療法人緑生会あびこクリニック							()					19			19				
	公益財団法人ニッセイ聖隷健康福祉財団松戸 ニッセイ聖隷クリニック	0			0	0				С					19		19				
66	医療法人社団洗心島村トータル・ケア・クリニック	0								С						19	19				
67	大川レディースクリニック					Ī	T				0	婦人		2			2			· 2023年変更(R5第2回) (変更前) 急性期3	
68	医療法人財団松圓会東葛クリニック松戸						İ				0	透析患者の受け入れを強化し ていく				19	19				

						202	5年』	以降	に担	151	殳割	(}	定を含む)									
No.	医療機関名	がん	脳卒中	心血管疾患	糖尿病	精神疾患	救急	災害	周産期	小児	在宅	その他	補足	高度 急性期	急性期	回復期	慢性期	計	休棟等	移行 廃止 予定	備考	変更理由等
69	柏きおいりリニック (旧 池松武之亮記念クリニック)										0				(3)			(3)			2025年の機能別見込み病床数は未回答(括弧内はH29病床機能報告で回答があった「6年後(2023年)の予定機能」)	
70	小竹産婦人科医院								0			0			8			8				
71	医療法人社団四季ウィメンズクリニック								0						15			15			開設者変更(2018年)	
72	医療法人社団天宣会梅郷整形外科クリニック										0					13		13				
73	川間太田産婦人科医院											0	今後の事については未定です		10			10				
/4	医療法人社団柏木記念会ファミール産院 ながれやま								0	0					19			19			新規開設 2025年6月開院予定	
75	社会福祉法人ワーナーホーム(仮称)あおぞら診療所かしわ									0	0						12	12			新規開設 2024年11月開院予定	
注1)	前回報告時以降、具体的対応方針に変更があったほ 一覧表に記載の「2025年に担う役割」「2025年によ	医療相										県	まで報告をお願いします。									